



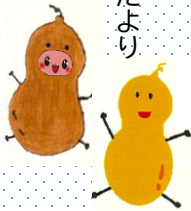
▲シャイン・ヴィーナス。岩代、東和出身者が半数ずつ。「他にミキサーの仲間もいます」とリーダーの朝倉さん。

二本松を中心に、県内で長年バンド活動をしているロックバンド「シャインヴィーナス」。岩代在住のリーダー朝倉浩次さんに、バンド結成のきっかけや活動の軌跡、抱負等についてお話を伺いました。

音楽を愛する仲間と共にバンド活動中。音楽を通して地域を元気にできたら最高に嬉しいです！

かわら版
いとしろ

集落支援員だより



◆バンド結成の経緯は？

バンドを結成したのは、安達高校針道分校に通っていた高校二年生のときです。当時はベンチャーで、エレ

キギターの音にのびれた友人と三人で「自分たちもバンドをつくろう」と意気投合したのがきっかけです。



▲再結成当時。太田住民センターのクリスマスパーティに招かれて演奏。

◆活動の軌跡・思い出は？

初めてバンド演奏を披露したのは高校最後の謝恩会です。卒業と同時に解散しましたが、二年後くらいに懐かしい気持ちで募り、地

全員初心者でしたが、先輩からアンプを譲り受け、ドラムとエレキギター二人のバンドを結成。後にサイドギターやベース、ボーカルも加わって六人のメンバーになりました。放課後、毎日のように友人の家で練習を行い、朝帰りになることもしばしば。東の空に明星が輝くのを見て、「輝く金星」という意味で「シャインヴィーナス」とバンド名を名付けました。

元に残った三人でバンドを再結成することに。さらにキーボードやミキサー、ボーカル、専属司会が加わり、多少の入れ替わりを経て現在は八人で活動しています。一番の思い出は、二本松市民会館のアマチュアコンサート。千人以上が入る広いホールでの演奏は初めてだったのが緊張しましたが、いい思い出になっています。その頃からお祭りやクリスマスパーティー等、イベントにも呼ばれるようになりまし。現在まで五十年以上活動を続けてこられたのは、みんな音楽が大好きで気兼ねなく言い合える仲間だからです。

◆今後の抱負について
コロナ禍を経て、昨年からは少しづつ演奏依頼がきています。杉沢の大杉や道の駅でも演奏したことがあります。今年には念願の合戦場のしだれ桜の下での演奏を叶えたいです。音楽を通して、仲間と一緒に地域を元気にできたらとても嬉しいなと思っています。



Shine Venus シャイン・ヴィーナス 個性派メンバーの声を紹介します！



ベース

▼由松さん

バンド活動は、今までの人生の中で数少ない宝物の一つ。すべてのメンバーに感謝！

リードギター

▲浩次さん

ここまでやってこれたのは、皆が心をつなげて練習してきたから。メンバーに感謝です。



ドラム

▼林太郎さん

シャインヴィーナスとして55年。よくやってこれたものです。これからもよろしく！



サイドギター

▲宗弘さん

フォークギターからロックギターの世界へ。再結成の時、リーダーに誘われました。



キーボード

▼ひろみさん

参加して日が浅いですが、これからも楽しく続けられたらなあと思っています。



専属司会

▼進一さん

活動を通じて新しい出会いを楽しんでいます。同年代の仲間と長く活動が続けたいです。

ボーカル

▲恵美子さん

バンド活動がご縁で、由松さんと結婚。今年もみんな楽しんで活動したいです。



ミキサー

▲はじめさん

音楽活動以外は、自宅にこもっています。自称オタク。今年の目標は、やはり「順風満帆」。



★ほかにも休業中のメンバーとしてキーボードの博司さん、ヴォーカルの吉一さんがいます。

第2回岩代地域 行政委員懇談会が開催されました

一月三十一日(金)午後三時三十分から岩代支所で「第二回岩代地域行政委員懇談会」が開催されました。行政委員と支所職員との懇談会は今年度から始まった岩代地域独自の取り組みで、行政区が抱える課題を知るうえでも重要な集まりです。懇談会に先立ち、行政委員の皆様に懇談したいテーマや議題を挙げていただきました。この日は、十二の行政区から次のような内容が寄せられました。

- 自然災害に対する備え
- 岩代地域のこれからの公共交通のあり方
- 魅力ある住みやすいまちづくりへ
- 限界集落への対応について
- 行政区内の空き家問題について



▲「岩代に住む自分たちが楽しそうに暮らすことが一番」「岩代おじさん図鑑」発祥のまちとして地域を盛り上げよう」「元気な70代以上が多いのは岩代の強み」など、様々な声が寄せられました。

○支障木の伐採について
○過疎に伴う消防団員の減少について
他にも、生活で困っていることや危惧されることが話し合われ、活発に意見が出されました。懇談会終了後は、懇親会を開催し、岩代地域の将来を話し合い、親交を深めました。参加してくださった行政委員の皆様、大変ありがとうございました。

「地域おこし協力隊」を絶賛大募集。岩代地域へのUターンを希望するご家族やお子様、お孫様等にお声がけください！

岩代観光協会では、地域おこし協力隊員を募集しています。給与や勤務形態等は、下記の通りです。

- ★給与…月額180,320円
- ★身分…会計年度任用職員(一週間あたり三十一時間勤務)
- ★期間…三年間(令和七年四月～一年毎に更新)
- ★保険…社会保険等加入。
- ★休暇手当…年次有給休暇、特別有給休暇、期末・勤勉手当有り。
- ★住居…家賃の負担なし

※応募時点で都市部に在住していることが条件。詳細は市のウェブサイトを参照または岩代観光協会(☎55-2111)までお問い合わせください。

岩代の観光資源・歴史的資源を再発見
岩代地域と一緒に盛り上げよう！

岩代観光協会 会員募集中！

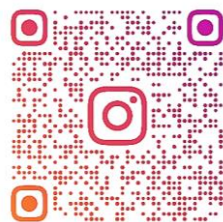
二本松市観光連盟の単位組織で、岩代独自の観光事業を実施しています。これまでの活動の成果として「岩代おじさん図鑑」が全国的に話題になり、その後継事業「ふしぎな地図Ⅱ」も大好評です。皆さんも観光協会に入会して岩代地域の観光について考えてみませんか。(年会費：個人会員1口1,000円、法人会員1口10,000円)

◆連絡先：☎65-2803 岩代支所内
岩代観光協会事務局までご連絡下さい。

～ インスタ登録のお願い ～

岩代観光協会では「日本の過疎地最先端」「岩代」をキーワードにInstagram(通称：インスタ)で岩代紹介サイト「いわしろP」を開設しました。岩代の魅力を写真で広く世界に向けて発信中です。是非、右のQRコードから、インスタ登録とアカウントフォローをお願いいたします。

日本の過疎地最先端
いわしろP



IWASHIROKANKO

※スマホやタブレットからアクセスできます。フォトコン詳細についても、インスタ内に紹介されています。

★フォトコンテスト開催中★

- 第1回：2月8日～2月末迄
- 第2回：4月開催予定

岩代の歴史シリーズ 一枚の写真 その6

岩代小浜の歴史と文化を護る会

副会長 大内英克

令和二年の暮れ、郡山市教育委員会から連絡が入る。元小浜中学校教頭の嶋原靖宏先生からであった。郡山市の中学校社会科副読本にわが郷土の偉人渡辺閑哉翁を掲載したいというのである。

郡山の歴史に欠かせない安積疏水。その提唱者として掲載したいとの事。担当者は田島ひろ美開成小教諭。知る限りの情報を伝え、掲載内容を討議している中、嶋原氏の紹介で、安積開墾に詳しい安藤智重安積国造神社宮司との懇談の機会を得た。

安藤氏執筆の「安積歴史入門」に安積疏水山潟ルート提唱者渡辺閑哉とあり、郡山市在住の歴史家に早くから理解して頂いていたことが分かった。その後安藤氏は閑哉翁碑の漢文を解説に諏訪神社を訪れ、また、旧鈴石村名主宅敷地にある渡辺閑哉ゆかりの渡辺閑哉碑銘も観ていただいた。

副読本は、協議を重ねながら、ようやく令和三年四月一日に完成した。早速、閑哉翁末裔の渡辺明夫氏(故人)に本を持参し喜ばれた。

毎年、小浜中において「地域を知る授業」などの講師を勤めていた縁がこのような形で実を結んだのかと思う。郡山の中学生が小浜の偉人を知ることきっかけとなれば、意義深いことである。

※二本松市教育委員会発行「副読本」小学校三・四年生の社会科の副読本も以前閑哉翁が掲載されていたが、一時不掲載になっていた。担当者に説明し再び掲載されている。